



リユース、リサイクル、レンタルが活発化する

2015/02/02 丸山晴美のエネ・エコライフ

丸山 晴美

消費生活アドバイザー

しばらく時間が空いてしまい申し訳ありません。後れ馳せながら、本年も何卒宜しくお願い致します。こうして時間を置く間にも、さまざまな変化が現れていると思います。朝のオフィス街では、以前ではコーヒーショップのカップを手に持ったサラリーマンや OL をよく目にしましたが、今は持つ手にはコンビニコーヒーが増えていきます。これは「替え活」と私なりに解釈しています。「替え活」とは、普段使っているものを代替することで、結果的には節約になっているものことで、省エネ家電に買い換えたり、ジェネリック医薬品をお願いしたり、PB 商品を購入するといったことも替え活です。

消費増税、物価上昇でも所得が上がらないのであれば、こういった替え活は当然のことでしょう。

そして最近の傾向として、所有よりもシェアをしたり、スマートフォン（スマホ）などインターネットを活用したオークションなどの個人間売買も注目されています。たとえば、シェアと言えば、カーシェアリング（カーシェア）を思い浮かべる方もいるのではないかと思います。1 台の車を複数の人で借りることで、最近ではマンションの駐車場にカーシェアがあったり、個人が所有する車をシェアリングする「[CaFoRe](#)」が登場しました。CaFoRe のシステムを簡単に説明すると、貸したい個人と、借りたい個人とをつなぐシステムで、車を利用していない時間をもったいないと思う人が、車を貸し出してその利用料を受け取り、所有したくはないけど必要な時に車に乗りたいと考える人が借りて車費の節約ができるといえるでしょう。

そして、各自治体でも自転車のシェアリングが始まっています。例えば港区の場合、電動アシスト付き自転車をレンタルすることができます。1 回会員なら、基本料金なしの最初の 30 分 108 円とお手頃。しかも自転車用保険も付いているので、利用時の事故も補償してくれます。詳しくは、[港区自転車シェアリング](#)。

他にも、江東区、千代田区、仙台、横浜などでも実施しています。

結婚式の列席やパーティー、卒業式、入学式といった年に 1 度あるかないかといったフォーマルな衣装は、購入すると高額になりがちです。しかし、そういった経費を抑えるためにも利用したいのが、洋服のレンタルです。おすすめは [DMM.com いろいろレンタル](#) です。衣装だけではなく、靴やバッグといった小物までレンタルができます。それ以外にもカメラや生活家電、スーツケース、ベビーカーなど種類が豊富です。こうしたたまにしか利用しないものを購入するのではなく、レンタルでシェアをすれば必要以上にものを買うこともありません。

日常の服でも、交換してシェアをすることもできます。[xChange](#) では、ファッションアイテムをフリースタイ

ルで出品者がそれぞれの持ち寄ったアイテムを物々交換します。お金でのやりとりをせず、エピソードタグに名前とあげたい人へのメッセージを書いて出品するのが特徴です。金額だけではなくまた新たな価値観が生まれ、環境にも優しい活動です。

そして最後はスマホでのフリマアプリ。個人間売買では原則消費税がかかりません。そのため、ヤフーオークションといったインターネットのサイトも注目ですが、ここで勢いがついているのが、メルカリや Fril といったフリマアプリです。どちらも基本はスマホで出品したいものを写真に撮って手順に沿って入力するだけで、出品できてしまう手軽さです。売買は直接取引ではなく事務局経由を経由して、入金確認後に発送となるので安心して行うことができます。

このようなサービスを活用してエコでお得な生活を取り入れみてはいかがでしょうか。